

令和 5 年 5 月 22 日

中部美容専門学校 名古屋校・岡崎校

令和 5 年度学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
議長 波多野 正春

令和 4 年度の自己評価報告書に基づき学校関係者評価について、以下の通り評価結果を報告します。

1. 開催日時：令和 5 年 5 月 22 日(月) 13:00～15:00
2. 開催場所：中部美容専門学校 名古屋校 4階 多目的ホール

3. 出席者：7名

学校関係者評価委員

波多野 正春

株式会社ハル・コーポレーション 代表取締役

若林 正治

有限会社ハルナ美容室 代表取締役

多和田 裕

トス総合会計グループ株式会社 代表取締役

新井 雅都

株式会社アンビシヤス 取締役

学校教員・職員

加治佐 真由美

名古屋校 校長

後藤 美香

岡崎校 校長

菱田 正吾

学校事務センター 課長

4. 会次第

- I. 開会宣言
- II. 議長 挨拶
- III. 資料の確認
- IV. 委員の紹介
- V. 学内施設見学
- VI. 自己評価結果報告
- VII. 評価結果・意見交換
- VIII. 閉会宣言

5. 評価結果・意見交換

評価一覧表

評価項目	評価	評価項目	評価
(1) 教育理念・目標	4	(7) 学生の受入れ募集	4
(2) 学校運営	4	(8) 財務	4
(3) 教育活動	4	(9) 法令等の遵守	4
(4) 学修成果	4	(10) 社会貢献・地域貢献	4
(5) 学生支援	4	(11) 国際交流	3
(6) 教育環境	4		

〔評価基準〕 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

①学内施設見学では、学校内の掲示（就職関係・学校行事関係）や学生の授業に取り組む姿勢、学内設備等を見学し、その後、学校の現状等、学校からの報告を行った。清掃もしっかり行われていることを確認した。

②学校から令和4年度全般の報告で、学生指導について、様々な家庭環境、生活環境の学生が年々増えており、教員の負担が増えていること、新型コロナウイルス感染症の5類移行による令和5年度の授業方針について継続的に意見を求めたいと打診があった。また、国家試験の高い合格率の恒久化、資格取得全員合格の常態化を意識した教育の改善に取り組む説明があった。

③評価項目ごとに評価委員による審査を行った。（上記、評価一覧表）

(1) 教育理念・目標・・・評価結果：4

教育(学校)理念と共にある「美しい人を、つくる。美しい人に、なる。」というメッセージは様々な場所で掲示・公開されているため周知出来ているが、その意味を再度教職員、学生、保護者、入学希望者に伝えてほしいです。

(2) 学校運営・・・評価結果：4

学校運営は適切に行われているので、健全な学校運営を理解してもらうためにも情報公開を積極的にする必要があります。

(3) 教育活動・・・評価結果：4

人材育成が目的で愛知県美容業生活衛生同業組合が設立・運営している学校だからこそ、どの美容学校よりも早く IT 環境を整えて教育活動が出来ている事を高く評価します。また、コロナ禍の中でシラバス通りにオンライン授業等も適切に行えた事も素晴らしいです。

(4) 学修成果・・・評価結果：4

就職サポートとして入学時より担任・管理者・就職相談室の連携が取れている、また希望者には外部講師を招聘してセミナーを開催している事を高く評価します。

卒業生の活躍も学校公式 SNS を通して共有する環境が整備されているので今後も継続してください。

(5) 学生支援・・・評価結果：4

コロナ禍の学生相談や保護者対応について、速やかに連絡が可能なツールを用意して状況に合わせて随時情報提供ができる環境が整備されている事と、退学者数も少なく、特に2年生の退学者が少ない事は高く評価できます。今後の課題として、個人の能力に頼らない保護者対応マニュアルの作成やスクールカウンセラーの導入も視野に入れてほしいです。名古屋校の常設ミニコンビニや名古屋校・岡崎校の公共価格よりも安い自動販売機並びに食品自動販売機は学生の満足度を向上させると思います。

(6) 教育環境・・・評価結果：4

県からの補助金を活用した Wi-Fi 環境の整備により、オンライン授業の安定化により学生の満足度が上がった事を高く評価します。新しい教育環境を他の美容学校に先駆けて活動し、国家資格の取得及び優良な人材の輩出に尽力してください。

新型コロナウイルス感染症は5類に移行しますが、サーモグラフィー及び自動の手指消毒の各フロア、教室への設置も推進し衛生業界の学校として予防対策と実習室も効果的に使用し、換気を徹底する等、名古屋校・岡崎校が新しくなった校舎を最大限に活用して授業をしてください。

(7) 学生の受入れ募集・・・評価結果：4

受け入れる環境は整備されているので広報活動とオープンキャンパスの結果を精査して邁進してほしいです。アフターコロナを踏まえた新しい活動も視野に入れて活動してください。

(8) 財務・・・評価結果：4

財政健全化をさらに推進し、現状の支出を当然と考えず、ペーパーレス化、データ化等してほしいです。

(9) 法令等の遵守・・・評価結果：4

現状問題はないですが、不測の事態が発生した時に対応できる状態を常に意識してください。責任の所在を明確にし、学校関係者と連絡を取り適切な対応を心掛けてください。

(10) 社会貢献・地域貢献・・・評価結果：4

令和4年度に感染症対策を徹底して社会貢献である美ツザニアへの全面的な協力をして小中学生に美容の楽しさ・素晴らしさを体験していただいた事は素晴らしいです。今後も生徒の負担増にならないようにしてほしいです。令和5年度は名古屋校・岡崎校で美ツザニアを開催する予定です。生徒に負担がかからない支援を求めます。

(11) 国際交流・・・評価結果：3

交流活動の規定やマニュアルがある事を評価します。

総評：常に愛知県美容業生活衛生同業組合が監査しているので、大きな問題はありませぬ。適正な学校運営を推進してください。

6. 今後の取り組み

- 最重点項目として、新型コロナウイルス感染症は5類に移行しましたが、今後も感染する生徒は出てくると思います。対策に全職員で対応してください。特にコロナ禍で高校生活を送ってきた生徒達にとって新しい環境の変化を不安に感じる事も多いと思います。生徒へのケア及び健康優先の学校運営。国・県の通達以上の学内対応。外部発信はプライバシー保護を最優先にした正確な情報を速やかに行うことを徹底してほしい。
- より良い学校運営、職業人の育成には愛知県美容業生活衛生同業組合や学校の力だけでなく、学生、保護者、業界関係者や関連機関の協力が不可欠である。開かれた学校作りを目指すためにも多様な意見を聞く機会を持てるように、今後の学校関係者評価委員会には保護者や卒業生、関連機関等にも声をかけてほしい。
- 美容業界全体から、「離職しない学校」の評価を得ているため、その事を入学希望者や高校教員にも伝えられる情報発信を一考してほしい。
- 厳しい学校のイメージがあるが、学内施設見学の際に直接学生に、話を聞くと毎日が充実した学校生活を送っている現実があるため、SNS等を通して正確なイメージの伝達、転換をしてほしい。
- 環境が整備されている中部美容への入学者を増やすためにも、入学希望者のニーズに合わせた募集体制を構築してほしい。